

# 新幹線プレス

2011年11月22日 | No.20

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 組合員の声を基に79項目の「職場環境改善」を申し入れ！ 安全で明るく働きやすい職場をつくるため声を出そう！

JR東海労新幹線地本は、11月14日「職場環境改善諸要求」に関する申し入れを会社に提出しました。これは組合員の声を基に、労働条件改善と安全で働きがいのある職場環境をつくるための79項目の申し入れです。職場から声を出し、要求実現に向け、職場から闘いをつくろう。特徴的な要求は以下の通りです。

### ◎ 運輸所関係

- ・ 年休発給について必要な日に入らないのが日常化して一人の年休も入らない日もある。さらに、年休が入らない場合の時期変更も明示していない。このことは、労基法の年休発給の主旨および時期変更の取扱いからも違反している。直ちに改善すること。
- ・ 業務上の些細な事象をあたかも重大事故が発生したかのように問題にしている。乗務を降ろし日勤してし「再教育」を行っている。見せしめ以外の何ものでもない。このような個人への責任追及によって、虚偽の報告を行う傾向や過度のプレッシャーを受ける状況が生み出されている。直ちに「再教育」と称した日勤教育は廃止すること。
- ・ アルコール検知器の使用にあたっては、管理者の主観によらず基準値に従い対応すること。
- ・ 訓練の指定について、待ち時間は超過勤務扱いとすること。

### ◎ 車両所関係

- ・ 健康・安全・ゆとりの面から、3連続夜勤勤務指定は解消すること。
- ・ 管理者の頻繁な張り付きはやめること。
- ・ 構内操縦者の作業を教育としてビデオ撮影したが、安全面や肖像権・個人情報保護法の点から問題があるため今後一切行わないこと。
- ・ 交検の休日は「土・日・祝日」を基本とすること。年末年始の休日は毎年最低でも4連休を確保すること。

### ◎ 駅関係

- ・ 災害時は情報が全く入らないため状況が把握できずに旅客の対応に支障をきたすことがある。よって、テレビなどにより社員がリアルタイムに状況把握できるように改善すること。
- ・ 各駅における災害時の対応マニュアルを、各パート別に具体的に明らかにすること。
- ・ 夏季の服装については、業務上の快適性や節電効果を上げるためにネクタイの着用を省略し盛夏服のみでいいとすること。

JR東海労新幹線地本は要求実現に向け闘いを進めます！！